



# 関節リウマチと新型コロナウイルス感染症について 知っておくべきこと 第2版 2020/4/13(第14報 その1)

## 関節リウマチに対するリスクは？

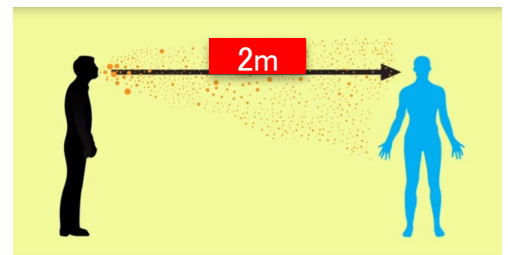
リウマチ患者さんは感染症を発症するリスクが高い可能性がありますが、まだはっきりとしていません。

**現段階では、** 65歳以上の方、糖尿病、腎疾患のある方が重症化リスクと言われています（そのほか呼吸器疾患、高血圧など）。

健康でも新型コロナウイルスにかかります。予防が最も重要！

## ウイルスから身を守るためにはどのようにすべきですか？

1. 不用意な濃厚接触をしない（2分未満、2メートル未満）
2. 不潔な手指で、目、鼻、口、マスクをさわらない  
こまめな手洗いで大丈夫。1回あたり20秒間、しっかり洗う。  
（アルコールでの手指消毒は十分な量をつかう）
3. マスクを着用（布でも手作りでもよい）  
せきエチケットも重要！  
**他人に向けてせきやくしゃみ**をしない！
4. 不必要な外出をしない  
（密集、近距離、密閉をさけるようにしてください）
5. 気分転換もたいせつ  
2メートルを意識して、散歩や軽いジョギング。
6. **電話診察、電話による処方箋発行**を利用する  
厚労省が正式に認めています。  
積極的に主治医に相談してください。  
電話診察・オンライン診察の弱点は副作用チェックができないこと。  
いつもと異なる症状があれば、逐次連絡。





### 調子が悪い時はどうしたらいいですか？

発熱、息切れ、からせきがある場合、欧米への渡航歴や濃厚接触歴がある場合は、かかりつけ医に連絡してください。

必ず受診前に、**事前に電話連絡をする**ようにしてください。

直接医療機関に受診しないでください。

### 今回、感染予防のために抗リウマチ薬の服用を中止すべきですか？

1. 現時点で免疫抑制薬や生物学的製剤、JAK阻害剤を用いている患者さんが、新型コロナウイルスに感染しやすいというデータはありません。
2. 抗リウマチ薬を中止もしくは減量するかどうかは、各々の状態による選択となります。
3. 減量や中止による関節リウマチ・膠原病の再燃の恐れがありますので、ご自身で判断しないでください。

### かぜ症状がある場合はどうすればよいですか？

もちろん従来通り、かぜ症状のある場合は抗リウマチ薬の休薬が必要です。

免疫抑制薬；メトトレキサート、タクロリムス、ミゾリビン

バイオ製剤；エタネルセプト、ヒュミラ、シンポニー、

オレンシア、アクテムラ、ケブザラ

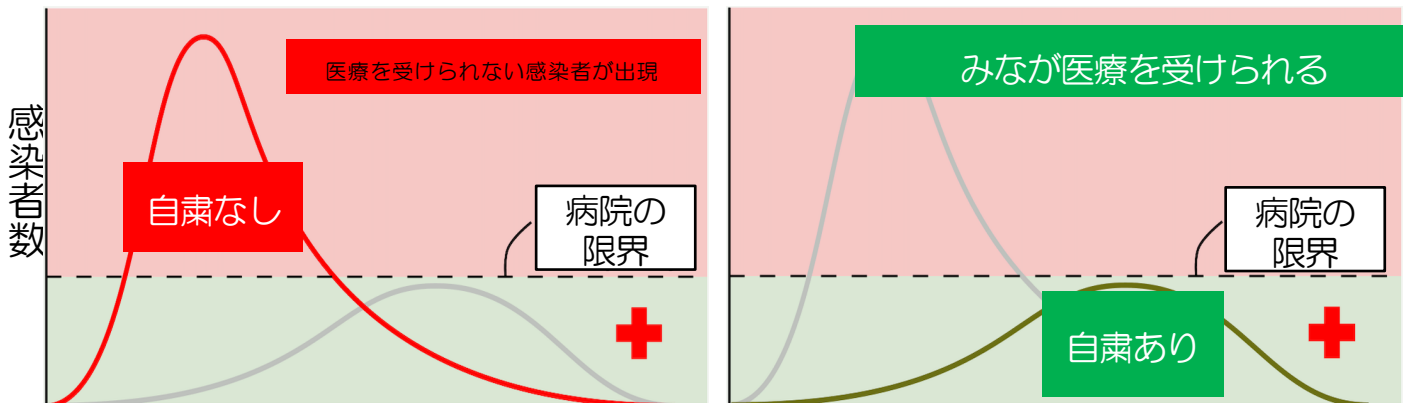
JAK阻害剤；ゼルヤンツ、オルミエント

### 補足；外出自粛の必要性を教えてください（緊急事態宣言の理由）

病院の受け入れ可能患者数には限界があります。

限界を超えないように、**感染者が急に増えない**ようにする必要があります。

感染者を急に増やさないような方法が「外出自粛」になります。



新型コロナウイルス感染症は不明な点が多く、急速に発症者が増えています。

今後の医学的な知見の蓄積で、対応方法がより具体化されると考えます。

文責；院長 山前正臣